

経済センサス 活動調査 試験調査 記録表の取りまとめ

第 1 実施状況報告書（市区及び都道府県）

1. 調査員事務打合せ会について

【市区のみ回答】

(1) 調査員事務打合せ会において、説明が難しかった点

・調査票の検査【4市】

* 調査票の種類が多いため、事務打合せ会において詳細に説明するのは困難

* 調査票の調査事項が複雑なため、記入漏れの確認を調査員に説明するのは困難

・郵送提出期限の説明【3市】

* 『調査の手引』に説明がなかったため、説明に苦慮した

・調査票の整理・提出【2市】

* 封をせずに提出された調査票と封をして提出された封筒の整理

・『調査区内事業所名簿』への記載【2市】

* 事例に応じた記載内容が少し複雑なので、説明するのは大変

（調査票の配布・回収はきちんと出来ても、名簿への記載が間違っていることが多い）

【市区のみ回答】

(2) 調査員からの質問について

ア. 調査対象事業所の把握方法について【12件】

* 事業所の場所が、「調査担当区域を示す地図」や周辺の方に聞いてもわからない

* 活動状態の確認と『リーフレット』配布のタイミングを分ける意味は何か。一緒にしても良いか

イ. 調査票の配布方法について【6件】

* 不在の場合、最低何回訪問しなければいけないか

* 事業所を訪問する際は、お昼どきを避けた方が良いか。また、調査に適した訪問時間はあるか

* 『リーフレット』と調査票を同時に配布出来ないか

ウ. 調査の回答方法（オンライン回答など）について【6件】

* オンライン回答期限が短い、なぜこんなに短いのか

* 事業所が実際に営んでいる業種と調査票の種類が異なっていた

エ. オンライン回答済み事業所の『調査区内事業所名簿』への転記方法について【1件】

オ. 調査票の回収方法について【5件】

* 身の危険を感じるほど強く拒否をの意思表示を示している事業所についても、何度も回答のお願いに行かなければならないか

カ.調査票の検査方法について【1件】

キ.調査票の整理方法について【6件】

*『調査書類提出明細書』の記入のしかたで、調査票の受取拒否をしている事業所の分はどこに記入すれば良いか

ク.調査票の記入のしかたについて【0件】

ケ.調査員が使用する書類・用品について【6件】

コ.その他【9件】

*本社でないと回答出来ないと言われた際の対応

なお、5市が、26年基礎調査を経験している調査員であったため、質問はなかったとのこと。

2. 調査員事務の状況について

【市区のみ回答】

- (1) オンライン回答済み事業所の調査員の伝達については、21市区で円滑に行うことが出来たと回答。1市については、『オンライン回答済み事業所一覧』の作成に戸惑ってしまったため、円滑に出来なかったと回答。

【市区のみ回答】

- (2) オンライン回答済み事業所の伝達方法（複数回答有り）
- ア.郵送【19市区】
 - イ.電話【12市区】
 - ウ.電子メール（パソコン）【0市区】
 - エ.電子メール（携帯電話・スマートフォン）【1市】
 - オ.FAX【1市】
 - カ.調査員が市区で直接受け取り【2市】
 - キ.その他【1市】

なお、13市区が複数の伝達方法を取り入れ、調査員に伝達を行ったとのこと。

【市区のみ回答】

- (3) オンライン回答済み事業所の適切な伝達方法。（4市が複数選択）
- ・郵送【19市区】
 - ・電話【6市区】
 - ・調査員が市区で直接受け取り【2市】

- (4) 調査員に同行して気がついた点

【市区】

- ・事業所の活動状態の確認の難しさ

* 看板がない事業所など、「事業所」の判断が出来ない、活動状態不明が多い

- ・ 事業所を訪問する際のタイミングの難しさ
- ・ 調査環境の悪化

* オートロックマンションが対応困難。拒否の意思表示する事業所が多い

- ・ 『調査区内事業所名簿』の掲載順が地番順でないことによる不便さ
- ・ 「事前協力依頼はがき（又は封書）」は効果的であったこと
- ・ 調査関係用品が多すぎて、持ち歩きながら調査活動を行うのは大変
- ・ 調査票などの紛失のリスクが高いこと
- ・ 調査票の配布・回収において、不在や未記入の度に事業所へ何度も訪問しなければいけないのは大変

【都道府県】

- ・ 「事前協力依頼はがき（又は封書）」は効果的であったこと
- ・ 『調査区内事業所名簿』の掲載順が地番順でないことによる不便さ
- ・ 「調査担当区域を示す地図」に建物情報、地番表記が少なく、改善を希望
- ・ 『調査書類収納済み封筒』の色が良かった
- ・ 調査環境の悪化（インターホン越しに拒否の意思表示を示す事業所の対応が困難など）
- ・ 『アンケート』に気付かない事業所があった
- ・ 調査票の回収は予定どおりにはいかず、何度も訪問しなければいけない
- ・ 事業所からオンライン回答方法について聞かれても、調査員が説明することは困難

3. 調査員から相談があった場合の対応について

【市区のみ回答】

調査員から市区に相談があった場合、どのような対応をしましたか。相談された内容と件数及び市区が指示した内容を具体的に記入してください。

調査困難事業所の対応について【50件】	
相談内容 指示内容	<p>調査票を受け取ってもらえない。 1回の訪問だけで諦めず、日を改めて何度か訪問し、調査票を受取ってもらえるよう努めるよう指示。</p> <p>強い拒否の意思表示を示す事業所についても、調査票を配布・回収・督促を行わなければならないのか。 身の危険を感じるような場合には、配布・回収・督促は行わなくても良い。そうでない場合は、できる限り訪問して提出依頼を行うよう指示。</p> <p>回答拒否の意思表示を示す事業所から、未記入であっても調査票を回収しなければいけないのか。 未記入の調査票を必ず回収するというをしなくても良いが、『調査区内事業所名簿』の備考欄に分かるように記入するよう指示。</p>
事業所の活動状態の把握について【37件】	
相談内容 指示内容	<p>事業所の活動状態を、どの区分に記入すれば良いか迷う事例がある。 調査員から状況を聞き取り、然るべき区分を指示。</p> <p>『調査区内事業所名簿』に記載のある事業所が見つからない。 活動状態不明として『調査区内事業所名簿』に記入しても構わない(職員が同行し、調査員と一緒に探した事例もあり)。</p>
郵送提出について【16件】	
相談内容 指示内容	<p>事前に郵送で提出したい旨、事業所より言われたが、「郵送提出用封筒」を渡しても良いか。 基本的な配布・回収方法はあるが、事業所のやむを得ない事情を考慮することはそれ以上に重要なことなので、事業所から申し出があった場合は「郵送提出用封筒」を市から調査員に交付し、当該事業所に渡すよう指示。</p>
調査票の提出状況について(郵送・オンライン)【14件】	
相談内容 指示内容	<p>オンライン回答予定の事業所が、本当にオンライン回答されているか不安。オンライン回答をしていないようであれば、紙の調査票の回収に回らなければならないので、早めにオンライン回答の状況を知らせてほしい。 早めに知りたいとの要望があった調査員には、確認ができ次第、個別に電話で回答状況を知らせた。</p> <p>オンライン提出期限後に、未提出であったため督促に行ったところ、事業所からオンラインで回答したと言われた。 『オンライン回答済み事業所一覧』に記載がないので、紙の調査票での回答を要請をするよう指示。</p>
調査票の配布について【13件】	
相談内容 指示内容	<p>何度も訪問して『連絡メモ』も入れているが、会うことが出来ないのどうしたら良いか。 配布期間中、様子を見て、回収期間になって他の事業所を訪問する際に再度状況を確認してもらうよう指示。</p> <p>事業所の定休日等の都合で、10月中の配布が出来ない。 11月に配布するよう指示。その際、オンライン回答の締め切りが近いことも案内するよう指示。</p>
オンライン回答について【8件】	
相談内容 指示内容	<p>『オンライン回答済み事業所一覧』に記載がなかった事業所に調査票を回収しに行くと、オンラインで回答したと言われ、入力して印刷した調査票を見せられた。 回答の送信ボタンが押されていないため回答が出来ていないことがわかったので、その旨を説明するよう指示。</p>
新設事業所の取扱い【8件】	
本社に関すること【5件】	
『調査区内事業所名簿』について【4件】	
その他【9件】	

4. 調査書類・用品に関する意見・要望等

【01】単独事業所調査票(個人経営者用)

【市区】

- ・片面設計は事業所の負担軽減に繋がったと思う(多数)

- ・「主な事業の種類又は事業所の形態等」は、商品分類一覧の数字を記入するなどの間違いや未記入が目立った
- ・「主な事業の種類又は事業所の形態等」は、『調査票の記入のしかた』に左詰め記入する旨、示されておらず不親切
- ・更に調査事項を厳選して文字を大きくし、簡潔に見えるよう検討していただきたい
- ・事業所から問い合わせがあった際、『分類表』の種類を特定してからの回答となるため、時間がかかる

【都道府県】

- ・字が小さく、記入欄も狭い(多数)
- ・「主な事業の種類又は事業所の形態等」で、「形態」という概念がわかり難い。また、「事業別売上(収入)金額の内訳」の分類番号と間違えやすいので、形態番号は『調査票の記入のしかた』に掲載した方が良い

調査票(【01】個人経営者用以外)

【市区】

- ・種類が多すぎる(多数)
- ・説明文の文字が小さく、記入欄も狭い(多数)
- ・プレプリントの文字が小さいので、上から書き直している事業所があり、プレプリントの意味がない(多数)
- ・専門用語が多すぎて、事業所からするとわかりづらい
- ・「費用総額」、「消費税の税込み記入・税抜き記入の別」など、未記入が目立った
- ・調査票だけで記入出来るような設計にした方が良い

【都道府県】

- ・字が小さい(プレプリント含む)(多数)
- ・第2面の回答漏れが多いので、第2面があることを強調してほしい

調査票の記入のしかた

【市区】

- ・じっくり読めばわかるが、回答者が本来の事業活動を止めて時間をかけて読みこんでくれるとは思えない
- ・「費用総額」、「売上原価」などの定義を明確に記載してほしい
- ・ゼロ記入する項目があれば、ゼロと記入するように記載してほしい
- ・カラフルだが、細々と多くの情報が詰め込まれており、見づらいと思う
- ・専門用語が多い
- ・確定申告書から記入する旨記載されている箇所は、メリットもある一方で、確定申告の情報を記入するなら、税務署に確認すればいいのでは、という解釈をする事業所もある。「本人及び税理士など代理人以外は閲覧出来ない。」という説明書きはあるが、役所の縦割りに不満を持つ事業所も存在する。他の調査用品にも記載が必要

- ・確定申告書を用いて説明しているのは良いと思うが、表で線などが混在していて、かえって見にくいような気がした

【都道府県】

- ・カラーで色分けされていて見やすい
- ・分厚い
- ・事業内容が変更となった場合の注意書きを追加してほしい

分類表

【市区】

- ・分類番号を探しにくい(どこを参照すれば良いのかわかりづらい)(多数)
- ・分類番号の未記入・誤記入が多かった(多数)
- ・市町村における審査の参照用に1冊にまとめた『分類表』がほしい(特に【01】の調査票は業種によって参照する『分類表』が違うため)
- ・産業分類が変更になった事業所にも対応出来るような内容に変更してほしい

【都道府県】

- ・“居酒屋”がどの分類番号に該当するのか判別しにくかった
- ・「主な事業の種類又は事業所の形態等」の形態番号は、『調査票の記入のしかた』へ移行する方が良い

オンライン調査利用ガイド

【市区】

- ・印刷をしたら終わりだと勘違いする事業所が多かったので、確実に送信していただくための工夫をしていただきたい
- ・システム自体を簡単でわかりやすいものにしていく必要がある
- ・事業所から操作について聞かれるケースもあり、調査員専用のオンライン回答のデモ版をインターネット上で確認したいという調査員もいた。また、調査員指導用DVDや調査員指導用のパワーポイントの資料を作成し、その中でオンライン回答の操作手順などについての説明を織り込んでほしい
- ・オンライン回答を希望した事業所にとっては、わかり易かったようだ
- ・IDや確認コードが複雑で、オンライン回答の操作画面に入りづらい

【都道府県】

- ・IDと確認コードは、26年基礎調査と同様に、調査票へのプレプリントを希望(多数)

調査についての依頼文

【市区】

- ・「事前協力依頼はがき(又は封書)」を送付するとなれば、『調査についての依頼文』は内容が重複することになるのではないかと

調査票配布用封筒

【市区】

- ・色がわかりやすくよかった。調査員からも好評（多数）
- ・オンライン回答の締切日が白抜きで目立っていたために、調査員の訪問日と間違われてしまったケースがあった（多数）
- ・リサイクル出来るのは非常に良いことだが、一部の調査員から、窓の透明度が低くて見にくいという意見があった
- ・事業所番号等の記入欄は封筒の裏面ではなく、おもて面にしてほしい（整理する際に手間がかかる）

【都道府県】

- ・色がわかりやすくよかった
- ・オンライン回答の締切日が白抜きで目立っていたために、調査員の訪問日と間違われてしまったケースがあった
- ・封筒のおもて面に、コールセンターの番号があると良い

事前協力依頼はがき（又は封書）

【市区】

- ・調査活動がスムーズに進んだと、調査員からとても好評であった（多数）
- ・是非本調査でも採用してほしい（多数）
- ・郵送代が問題ということであれば、活動状態の確認の際に『リーフレット』の代わりに調査員が投函する方法も考えられる
- ・受け取った事業所がわかりやすいよう「調査員が伺う」という表現ではなく「調査票を配布して記入を依頼する」という、具体的な調査方法を明記してほしい
- ・国が一括で業務委託契約を行って実施してほしい
- ・事業所からの「廃業」等の連絡があった場合の対応について、どこで対応するのか等の事前調整が必至
- ・都道府県県知事名だったので、調査員も訪問しやすかった
- ・封書だと、中の文書を見てない事業所もあり、はがきの方が良かったかもしれない

【都道府県】

- ・調査活動がスムーズに進んだと、調査員からとても好評であった（多数）
- ・是非本調査でも採用していただきたい（多数）
- ・「事前協力依頼のはがき（又は封書）」の送付に係る一連の事務を都道府県や市区町村で行うのは不可能なので、国が一括で実施してほしい（多数）
- ・市町村からの情報（個別事業所への配慮など）がないままに、県で一律に送付してしまったため、事業所とトラブルになった事例があった
- ・「実地に検討」という文言について、建設業などの事業所では現場に調査が入るのかと勘違いした事例があったため、専門的な用語は使用せず、一般的な文言にするべき

調査についてのお知らせ（リーフレット）

【市区】

- ・文字が多く分かりづらいため、イラストを加え、文字を大きくするなど工夫が必要（多数）
- ・「事前協力依頼はがき（又は封書）」があれば、不要ではないか
- ・簡潔・明瞭で、事業所に説明するときに役立つ

【都道府県】

- ・調査結果の利用状況は、事業所から見て、具体的且つわかりやすい内容にしてほしい

調査区内事業所名簿

【市区】

- ・縦型が良い
- ・調査票の配布と回収の日にちを記入する欄を設けたのは良い
- ・地番順に並んでないため、調査活動に支障を来した
- ・「パチンコ景品交換所」の欄の必要性がわからないという意見が調査員から挙げられた
- ・市区欄のスペースが狭い

【都道府県】

- ・縦型が良い（多数）
- ・「機械で読み取るため汚したり折り曲げたりしないでください」と記載があるが、『調査区内事業所名簿』は持ち歩く調査用品であり、ある程度の汚れなどは避けられない
- ・調査票の配布・回収の日付を記入する欄があると良いので、本調査でも実施してほしい

調査区内事業所一覧表

【市区】

- ・調査員からは好評であり、書き込みをしているようだった（多数）
- ・メモ欄や調査票配布と回収の日にちの欄がほしい
- ・必要性を感じられない

【都道府県】

- ・調査員からは好評
- ・調査票配布等で事業所へ訪問した際、『調査区内事業所名簿』を使用せず、『調査区内事業所一覧表』を使用していたようだ
- ・26年基礎調査では、本来、『調査区内事業所名簿』を活用すべきであるのに、『調査区内事業所一覧表』を使用してしまったため、調査票の管理に問題を残すこととなった。『調査区内事業所一覧表』の活用目的を整理すべき

調査の手引

【市区】

- ・字も大きく、図・色合い・ライン等で視覚的にもわかりやすい（多数）
- ・要点をまとめた簡略版がほしい

- ・編集して使用出来るよう、Word 版などの SWAN 掲載を希望
- ・調査困難事業所の対応事例についても記載があった方が良い

【都道府県】

- ・3色刷りで要点がわかりやすくなった
- ・簡略版を作成し、加工可能な状態で SWAN 掲載してほしい

調査員のしごと

【市区】

- ・調査の流れがわかり、わかりやすくまとめられていて良い(多数)
- ・編集して使用出来るよう、Word 版などの SWAN 掲載を希望

【都道府県】

- ・カラーで見やすかった

調査員検査事務要領

【市区】

- ・参照している調査員は少なかった
- ・この内容を調査員に要求するのは難しい

【都道府県】

- ・「矛盾がないか」という漠然とした表現ではなく、見るべきポイントを列記してほしい

オンライン回答済み事業所一覧

【市区】

- ・見やすく調査員には好評だった

下敷き

【市区】

- ・下敷きが簡易すぎる。留め具が弱く、書類を挟めない(多数)

【都道府県】

- ・下敷きの留め具が弱いので使いにくい

調査員用手提げ袋

【市区】

- ・手提げ袋のほかに、幅の狭い手提げ袋もあると良い

5 調査方法等についての意見・要望等

【市区】

- ・オンライン回答期間を十分に確保すること【3市区】
- ・罰則の適用など、調査への回答は義務であることの周知徹底【3市区】

- ・業界団体や関係団体（税理士会、会計士会、司法書士会、弁護士会など）への事前協力依頼・広報の強化、徹底及び早期化【2市】
- ・準備期間の人員不足や十分な審査期間を確保出来ないようであれば、賃金措置を要求する【2市】
- ・市区における審査事務の負担が大きすぎる（封入提出の増加も起因）【2市】
- ・「事前協力依頼はがき（又は封書）」は、地方自治体の負担が過度とならないような対策を講じ、実施すべき

【都道府県】

- ・「事前協力依頼はがき（又は封書）」の実施については、送付後の対応について等の検討が必要【4県】
 - * コールセンターの活用、予算措置、国が一括で対応、送付先事業所の配慮
- ・オンライン回答を途中で断念した事業所があるため、操作方法の検討が必要【3都道県】
 - * 初期入力（ID、確認コード）の簡略化、チェック機能の条件緩和
- ・今後、試験調査を実施する際は調査規模等の見直しが必要【3県】
- ・オンライン回答を推進するためにも、広報で全面的に強調するなど、各種方法の検討が必要【2県】
- ・試験調査の記入状況の傾向を把握するためにも情報提供を希望する【2県】
- ・個人経営者について、聞き取り調査や抽出調査などの実施【2都県】
- ・コールセンターへの誘導策については、「調査員も守秘義務を負っている」と説明しているにもかかわらず、誘導策では調査員に知られたくないという言い訳を認め、調査員が経理項目の検査に関与出来ないかのように説明となっているので、適切ではないと思う

第2 調査員記録表

1 調査票等の配布と回答依頼

(1) 「事前協力依頼のはがき（又は封書）」の効果について

調査員 88 名中、「効果があった」と回答したのは【68 名】であり、「効果がなかった」が【3 名】、「どちらともいえない」が【16 名】、無回答が【1 名】であった。主な事業所の対応状況等は、次のとおり。

ア.効果があった【68 名】

* スムーズな調査協力が得られた（大多数）

イ.効果がなかった【3 名】 うち、2 名については、県の依頼は封書によるもの

* はがきを見た事業所とはがきを知らなかった事業所は半々であった

* 封書の中の文書を確認していた事業所は2 事業所のみであった

ウ.どちらともいえない【16 名】

* はがきを送付されたことを知っている事業所もいたが、知らない事業所も多かった（多数）

* 飲食店のはがきを見ていない

* 法人の事業所ははがきを見ていない

(2) 調査票等は、定められた期間内に配布することが出来ましたか。

・配布することが出来た【22 名】

・出来なかった【65 名】

不在等により会うことが出来ない【119 事業所】

調査票等を受け取ってもらえない【268 事業所】

その他【52 事業所】

* 店主が外国人で言葉が通じなかった

* 事業主が入院中で配布出来なかった

* 名簿の住所は自宅だが、事務所は別の場所にあった

・無回答【1 名】

- (3) (2)の質問で、「 調査票を受け取ってもらえない」に該当する事業所の主な理由について、次の区別に記入してください。 複数回答があるため、(2)の数字と一致しない

調査票種類	面倒、忙しい	回答の義務のない試験調査だから	調査事項が複雑・難しい	本社等でないと回答できない	その他
【01】 単独事業所 調査票 (個人経営者用)	39事業所 (32.0%)	26事業所 (21.3%)	4事業所 (3.3%)	2事業所 (1.6%)	51事業所 (41.8%)
【06】 産業共通 調査票	14事業所 (31.1%)	9事業所 (20.0%)	2事業所 (4.4%)	7事業所 (15.6%)	13事業所 (28.9%)
【01】、【06】 以外の調査票	58事業所 (33.7%)	43事業所 (25.0%)	8事業所 (4.7%)	1事業所 (0.6%)	62事業所 (36.0%)

「 その他」の内容は次のとおり。

- * 病気療養中のため回答出来ない
- * 情報の漏洩が心配なので回答出来ない
- * 近々閉店するため回答出来ない

- (4) 調査の回答方法としてオンライン回答の説明を行いましたか。

調査員 88 名のうち、「オンライン回答の説明を行った」が【85名】、「行わなかった」が【3名】であった。行わなかった理由は、次のとおり。

- * 26年基礎調査の際に説明を行った事業所で、高齢なのでわからないと言われたため
- * 調査対象の全てに説明を行ったわけではない

2 オンライン回答状況の把握、『調査区内事業所名簿』への転記

- (1) オンラインで回答済みの事業所について、市区からの伝達を受けてから、『調査区内事業所名簿』へ転記をするまでの作業は、「円滑に行うことが出来た」が【82名】、「出来なかった」が【2名】であり、無回答が【4名】であった。

- (2) オンライン回答済み事業所の市区からの伝達方法について、どのような方法を希望しますか。

希望する方法を以下の中から選んでください(複数回答)

ア. 郵送【45名】

イ. 電話【28名】

ウ. 電子メール(パソコン)【4名】

エ. 電子メール(携帯電話・スマートフォン)【8名】

オ. FAX【10名】

カ.市区に直接受け取りに行く【3名】

他の意見として、なるべく早く知りたいので最初は電話で連絡をいただき、確認用に後日郵送でいただきたい、という調査員が多かった。

- (3) オンライン回答について、お気づきの点や意見がある場合は、その内容を記入してください。
- ・オンライン回答を希望しても、回答するのを忘れていたため、結局は紙による回答となった(多数)
 - ・オンライン回答を希望しても、ログインが出来なかった、操作がうまくいかなかったことにより、結局は紙による回答となった(多数)
 - ・高齢者はパソコンを所持していない(多数)
 - ・今回の試験調査は連休があり、営業日が少なかったことから実質的に回答期限が短かった(多数)
 - ・オンライン回答を希望した事業所には、回答するのを忘れないよう、回答期限の前日などに、『連絡メモ』を郵便受けに入れるようにした(回答期限前に郵便受けに入れる手紙などを作成してほしい)
 - ・「オンライン回答を希望します」が拒否の理由となっている
 - ・オンライン回答をした事業所に礼状などがあると良い
 - ・個人商店はパソコンを所持していないようであった
 - ・オンライン回答をした事業所に、回答がきちんと送信されたことを知らせるべき(送信されたのか、不安な事業所があったため)
 - ・回答方法は、調査票配布の際には決められない
 - ・情報漏洩が気になるため、紙による回答を希望する事業所があった
 - ・新設の事業所ほどオンライン回答を希望する

3 調査票の回収と確認

- (1) 調査票は定められた期間内に全て回収することができましたか。

- ・回収することが出来た【13名】
- ・出来なかった【74名】
 - 何度訪問しても不在の事業所があった【115事業所】
 - 回答を拒否された事業所があった【177事業所】
 - その他【99事業所】
 - *店主が外国人で言葉が通じなかった
 - *事業主が入院中で配布出来なかった
 - *『調査区内事業所名簿』の住所は自宅だが、事務所は別の場所にあった
- ・無回答【1名】

- (2) (1)の質問で、「 回答を拒否された事業所があった」に該当する事業所の主な理由について、次の区分別に記入してください。 複数回答があるため、(1)の数字と一致しない。

調査票種類	面倒、忙しい	回答の義務のない試験調査だから	調査事項が複雑・難しい	本社等でないと回答できない	その他
【01】 単独事業所 調査票 (個人経営者用)	43事業所 (42.2%)	20事業所 (19.6%)	5事業所 (4.9%)	1事業所 (1.0%)	33事業所 (32.4%)
【06】 産業共通 調査票	21事業所 (42.0%)	7事業所 (14.0%)	7事業所 (14.0%)	7事業所 (14.0%)	8事業所 (16.0%)
【01】、【06】 以外の調査票	46事業所 (54.1%)	13事業所 (15.3%)	4事業所 (4.7%)	0事業所 (0.0%)	22事業所 (25.9%)

「 その他」の内容は次のとおり。

- * オンライン回答希望であったが、そのまま回答が確認出来なかった
- * 入院したため回答出来ない

- (3) 調査票配布の際、紙の調査票の回収日時を決め訪問の約束をした事業所の中に、市区からオンライン回答済みとして伝達された事業所はありましたか。

- ・ なかった【50名】
- ・ あった【37名】
 - 約束手続時に訪問した【45事業所】
 - 約束の日時に訪問しなかった【23事業所】
 - その他【10事業所】
 - * 事業所からオンライン回答した旨連絡がきた
- ・ 無回答【1名】

4 事業所からの質問・意見

経済センサス 活動調査について(目的、調査への協力など)【442事業所】

- ・ 調査が多すぎる
- ・ 7月に基礎調査で回答したばかり
- ・ 税金の無駄遣い
- ・ 回答は義務なのか
- ・ 何に利用されているのか不明
- ・ 税務情報を利用してほしい
- ・ センサスの言葉の意味がわからない

試験調査について(目的、調査への協力など)【223 事業所】

- ・ どうして、この事業所(または地区)が選ばれたのか
- ・ 試験調査とは何か
- ・ 回答する義務はあるか
- ・ メリットは何か

調査票の種類・様式について【117 事業所】

- ・ わかりづらい、難しい
- ・ 字が小さい
- ・ 簡単にしてほしい

調査票のプレプリント(調査票にあらかじめ印字されている事業所情報)について【50 事業所】

- ・ プレプリントの文字が小さい
- ・ 記入箇所が少なくても良い

調査票の記入方法について【249 事業所】

- ・ わからない、難しい
- ・ 高齢者にわかりやすくしてほしい
- ・ 『分類表』からの記入のしかたがわからない
- ・ 売上・費用は書きたくない
- ・ 売上・費用は、範囲による選択式が良い
- ・ 内容が複雑なので、わかる範囲で記入した
- ・ 主業以外の事業収入があるが、どこに記入すれば良いのか

調査票の回答方法について(オンライン回答など)【115 事業所】

- ・ オンライン回答期間が短すぎる
- ・ 月末から月初めの間は忙しい
- ・ パソコンは使用出来ないなので紙で回答したい
- ・ オンライン回答の操作がうまくいかなかった
- ・ オンライン回答をしたが、難しかった
- ・ 郵送で回答したい

調査票の提出期限について(オンライン回答期限を含む)【54 事業所】

- ・ オンライン回答期間が短すぎる
- ・ 月末から月初めの間は忙しいので、回答期限を考慮してほしい

調査票以外の書類・用品【70 事業所】

- ・ 書類が多すぎる

- ・「事前協力依頼はがき（又は封書）」を見て、11月1日に調査員が来るものと勘違いをした事業所があった

【その他】【58 事業所】

- ・配布した書類を回収時に返却されるケースが多い

5 調査に関する意見等

(1) 調査書類・用品について

『調査区内事業所一覧表』は活用しましたか。

・活用した【65 名】

* 調査票配布・回収の調査活動中のチェック用として活用（漏れがないようにチェックマークをつける）

* 『調査区内事業所名簿』は複数枚にわたるため、調査活動中にめくるのは大変であり、見落としやすい。『調査区内事業所一覧表』は全体を見ることが出来るので、調査活動中は『調査区内事業所一覧表』を持ち歩いた

* 『調査区内事業所名簿』には、「汚さないでください」と書いてあるため、事業所の把握や『リーフレット』・調査票を配布する際に、「調査担当区域を示す地図」と『調査区内事業所一覧表』を持ち歩き、メモ帳代わりとして使用（最後は『調査区内事業所名簿』に清書した）

* 同じ住所（マンションなど）を把握するのに便利

・活用しなかった【20 名】

* メモ欄がないので使いにくく、住所の羅列は見にくい

* 『調査区内事業所名簿』と「調査担当区域を示す地図」があれば十分であり、必要性が感じられない

* 自分で工夫したものを使用した（A3用紙に表が地図、裏がカレンダー）

・無回答【3 名】

他の用品についての御意見等

【調査票】

- ・文字を大きくしてほしい
- ・プレプリントの文字が小さい
- ・簡単にしてほしい
- ・分類番号がわからない、見つけれないとの声がとても多く、プレプリントしておく方がよい
- ・個人経営者は「主な事業の種類又は事業所の形態」についてもプレプリントしておく方がよい
- ・事業所から「電子商取引の有無及び割合」の調査事項がわかりづらいと言われた
- ・事業所の定義の説明書きがわかりづらい

- ・注釈が細かく、字が多いので見にくい
- ・補記・訂正をした場合、スペースがないので厳しい
- ・種類が多くて大変

調査票の記入のしかた

- ・親切・丁寧だがわかりにくいので、わかりやすい表現にしてほしい
- ・わかりやすい言い回しをしてほしい
- ・確定申告書を利用して回答する説明書きも、一度読んだだけではなかなか理解してもらえない
- ・全体的にわかりにくいので、誰が見てもわかるようにしていただきたい
- ・説明が多すぎるので、見ただけで嫌になる

分類表

- ・わかりづらい
- ・居酒屋の分類番号が当てはまらない業種があった
- ・分類番号「99」,「9999」の判断がわかりにくい
- ・表紙に項目毎のページがあるから良い

オンライン調査利用ガイド

- ・表紙を見ただけで、複雑で難しそうに見える

調査票配布用封筒

- ・色が良い(多数)
- ・オンライン回答期限を、調査員による回収日と誤解する事業所が多かった
- ・封筒表面に、事業所名等を記入する枠がほしい(数が多いと、封筒の上だけを見て整理出来るので効率的)
- ・封筒裏面に「調査員記入欄」と書いてあるため、他に記入者がいるのかと何件も聞かれた
- ・窓の部分が曇っていて見えづらい

調査についてのお知らせ(リーフレット)

- ・「事前協力依頼はがき(又は封書)」があれば不要ではないか
- ・字数が多い。シンプルにしほしい
- ・事業所から調査票と一緒に配布すれば良いのにと言われた
- ・調査票と一緒に配布した
- ・簡潔・明瞭で、事業所への説明に役だった

調査区内事業所名簿

- ・メモ欄を広くしてほしい

- ・地番順に表示してほしい
- ・汚してはいけないので、調査活動に持参出来ない(清書用としている)
- ・持ち歩くと汚すので、提出分以外にコピーがほしい
- ・枚数が多いので、散逸してしまわないよう、穴を開けて閉じられるようにしてほしい
- ・調査票を配布する事業所と配布しない事業所の区別をわかりやすくしてほしい
- ・よくできている
- ・「汚さないでください」と書いてあり、メモ欄があるのに使いづらい。調査員の調査活動中の使い勝手を考えず、事務処理優先となっているので、『調査区内事業所一覧表』にメモ欄を設けてほしい

調査の手引

- ・『調査の手引』、『調査員のしごと』、『調査員検査事務要領』は1冊化してほしい
- ・内容が重複している箇所があり、かえってわかりにくい
- ・カラーの説明と絵はわかりやすい

調査員のしごと

- ・表示が大きく、的確な内容で良い
- ・現実に行動する内容も入れた方が良い(例：朝と夕方に訪問し、留守の時は電話したり、近所の人に聞いてみるなどの対応)

調査員検査事務要領

- ・調査票の回収が大変で、検査に時間を取ることが出来なかった
- ・じっくり読むとわかりやすいが、予習復習が必要

他の調査関係用品

- ・『下敷き』の留め具が弱い
- ・『下敷き』の裏にカレンダーがあると良い
- ・書き込みが多く出来るカレンダーがほしい
- ・「調査担当区域を示す地図」が小さすぎて非常に見づらい
- ・「調査担当区域を示す地図」の番地が消えていたり、見えないものもある
- ・『調査区内事業所名簿』に使用するための付箋があると良い
- ・「防犯ブザー」は既に所有しているので必要ない
- ・クリアファイルがあると良い
- ・『連絡メモ』は3部も必要ない
- ・調査員用のメモ用紙がほしい

(2) 調査事務について

調査事務についての意見・感想

調査員事務打合せ会における説明

- ・わかりやすかった
- ・要点を説明されてよかった
- ・優秀な調査員のトークテクニックを知りたい
- ・売上等の説明をもう少し詳しく聞きたい。調査結果がどのように活用され、こんな良いことがあったという話を具体的に聞きたい
- ・調査票の説明があると良い
- ・記入漏れがあってはいけない調査事項（売上、費用など）を調査員事務打合せ会の段階でわかっていたら、調査票回収の際に対応が出来た

調査担当区域の確認及び調査対象事業所の把握

- ・看板がない事業所が多く、時間がかかるので大変
- ・「調査担当区域を示す地図」の文字が小さくて、番地が確認出来ない
- ・地理に詳しくない地区だったので、事業所の活動状況の確認に苦労した
- ・アパートと駐車場は、持ち主の住所と別の場所にあるため、持ち主の住所を把握することが困難
- ・事業所の確認が一番難しい

調査事前依頼

- ・「事前協力依頼はがき（又は封書）」のおかげで、調査活動を円滑に行うことが出来た
- ・「事前協力依頼はがき（又は封書）」を送付したのだから、必要なかったのではないか
- ・『リーフレット』の配布と調査票の配布は同時で良いのではないか
- ・『リーフレット』は郵便受けに投函でも良いのではないか

新たに把握した事業所についての対応

- ・以前の調査員の把握漏れが多数あった
- ・新設事業所には相手にされない（拒否の意思表示を示された）
- ・調査の説明をするのに時間がかかった

調査票等の配布

- ・「事前協力依頼はがき（又は封書）」と『リーフレット』のおかげで、調査票の配布は円滑に行うことが出来た
- ・営業時間がわからなく、何度も訪問した事業所があった
- ・個人経営のうち、一人、二人で事業を行っている事業所は不在が多く、調査票を配布するまでに何度も訪問した
- ・調査事前依頼の際に、休日や都合の悪い日を予め聞いておけば、配布はスムーズに行く

調査票の回収

- ・全体の2～3割は、回収までに2、3度訪問している
- ・約束の日に訪問しても、調査票が記入されていない
- ・調査票の配布の際に回収日を決めるのは難しく、何日かの間に何度も訪問することもある
- ・自営業主は、郵送回答が良いという事業所が多かった
- ・事業所から郵送もしくはオンライン回答による提出があった際は、その都度連絡がほしい

『調査区内事業所名簿』の補記・訂正等

- ・丁目、階数などが『調査区内事業所名簿』上で統一されていないので統一してほしい
- ・重複していた事業所があって訂正した
- ・事業所番号が分かりにくい

調査票の検査

- ・調査票を受け取ってすぐの確認は、事業所が忙しいので出来ない
- ・統計に精通していない者には負担が大きいため、調査員事務打合せ会の際に研修があっても良い
- ・検査がきちんと出来ているか不安
- ・記入漏れがあり、再度電話か訪問するが、わからないと言われる
- ・「記入者氏名」欄の漏れがあった

調査書類・用品の整理

- ・『調査の手引』にわかりやすく説明があるので問題ない
- ・調査書類・用品の数は少なくならないか

(3) 調査に関する意見

これまで記入した以外の意見・感想

- ・事業所にとって金額記入の項目が負担となっているので、税務署と連携してデータを出し合えば良いのではないか
- ・試験調査の調査対象には、粗品があっても良かったのではないか
- ・忙しい中、調査に回答して下さった事業所のためにも、この結果をきちんと生かしてほしい
- ・調査が何に役立っているか具体的に知りたい。色々な施策に役立っていると行っても反応がにぶいので、小学生の社会科など具体的な利用状況を教えてほしい
- ・調査員事務打合せ会と調査票を配布するまでの期間が短かったため、事前の準備時間が短くなってしまった
- ・書類が多いため事業所の見落としが多いと感じたので、もう少し、書類の数が少なくなれば良い
- ・忙しくて書きたくないのが事業所の本音であり、心のこもった訪問をしないと事業所は心を開いてくれない

- ・新たな事業所を補足するために、歩合制を取り入れた方が良い
- ・業種毎の調査時間帯の参考例示を挙げてほしい。繁忙期に訪れないようにするなど、もっと事業所の立場にたち、調査活動をするべき
- ・調査が多すぎる
- ・回収した調査票が役に立つと思うと誇りに思う

最後に、調査員の統計調査の経験は次のとおりであった（複数回答）。

- ・調査員経験あり【85名】
 - ア.平成26年経済センサス 基礎調査・平成26年商業統計調査【77名】
 - イ.平成24年経済センサス 活動調査【50名】
 - ウ.平成21年経済センサス 基礎調査【35名】
 - エ.工業統計調査、商業統計調査【44名】
 - オ.上記以外の統計調査【66名】
 - * 国勢調査、住宅・土地統計調査、農林業センサス など
- ・今まで統計調査の調査員の経験がなかった【1名】
- ・無回答【2名】